



2015年7月30日
東海大学

報道関係各位

【ご取材のお願い】

東海大学チャレンジセンター 3.11 生活復興支援プロジェクト
大船渡市越喜来泊地区にて住民の皆さんとの交流イベントを開催

8月8日(土) 大船渡市立越喜来小学校児童を対象に「電子工作教室」を実施

8月30日(日) 集会所「結っ小屋」前に完成したウッドデッキで泊地区の魅力を語る

東海大学(所在地:神奈川県平塚市北金目4-1-1、学長:山田 清志〔やまだ きよし〕)チャレンジセンター「3.11 生活復興支援プロジェクト」では、8月8日(土)、30日(日)、大船渡市越喜来泊地区にて住民の皆さんとの交流イベントを開催いたします。

<8月8日(土)>

泊区公民館にて、大船渡市立越喜来小学校児童を対象に「電子工作教室」を実施いたします。当日は、本学学生による指導のもと、マイコンを使った電子ピアノを製作するほか、流しそうめんなどのレクリエーションを行い、子どもたちとの交流を深めます。

同日夜には、地域の方々と本学学生が泊区公民館に集まり、泊地区の復興状況や今後必要とされるボランティア活動について意見を交わします。



▲昨年の「電子工作教室」の様子

<8月30日(日)>

震災直後に応急公民館として建設され、本年4月に泊地区の高台に移設された集会所「結っ小屋(ゆいっこや)」。この「結っ小屋」前に今夏、泊地区の魅力発信の場として、学生たちが企画・設計から建築まですべてを手掛けたウッドデッキが完成します。当日は、完成したウッドデッキにて、住民の方々に事前に募ったアンケート結果をまとめた「泊いいとこマップ」をもとに、泊地区の魅力について参加者同士が語り合います。



▲復興のシンボル「結っ小屋」

つきましては、次頁の概要にて開催いたしますので、ご取材いただければ幸甚です。ご検討の程、宜しくお願いたします。

<この件に関するお問い合わせ>

東海大学チャレンジセンター 担当:木村 直樹

TEL: 0463-50-2504 (前日 17時まで)

※30日のみ 090-4059-1700

■「電子工作教室」開催概要

- 日 時 : 2015年8月8日(土) 10:00~14:00
 会 場 : 大船渡市泊区公民館(大船渡市三陸町越喜来字小泊 6-1)
 主 催 : 東海大学チャレンジセンター 3.11 生活復興支援プロジェクト
 共 催 : 東海大学チャレンジセンター ユニークプロジェクトきらきら実験教室
 協 力 : 岩手県大船渡市立越喜来小学校
 東海大学情報理工学部コンピュータ応用工学科 など
 対 象 : 大船渡市立越喜来小学校の児童および保護者(20名程を予定)
 内 容 : 電子工作教室※、バーベキュー、流しそうめん、レクリエーション
- ※電子工作教室 マイコンを使った電子ピアノの製作。完成後、作ったピアノで実際に遊んでみます。

■当日のスケジュール

時間	内容
9:30~10:00	参加者受付
10:00~12:00	電子工作教室
12:00~14:00	バーベキュー、流しそうめん、レクリエーション
18:00~20:00	懇親会開始(20:00頃終了)

■「結っ小屋ウッドデッキ完成記念イベント」開催概要

- 日 時 : 2015年8月30日(日) 18:00~20:00
 会 場 : 結っ小屋(大船渡市三陸町越喜来字小泊 152-1)
 主 催 : 東海大学チャレンジセンター 3.11 生活復興支援プロジェクト
 協 力 : NPO 法人アーバンデザイン研究体、芝浦工業大学佐久山研究室、片山建設、株式会社総合資格
- 対 象 : 大船渡市民
 内 容 : 本プロジェクトでは泊地区の復興に向け、「結っ小屋」を2015年4月に建設。今回、その「結っ小屋」にウッドデッキが出来たことで地域住民の“集いの場”としての役割がより広がっていくことを目指します。さらに、「泊いいとこマップ」の作成、「とまりに花を咲かせましょう」などの活動を行い、地域資源を発見することで将来の泊観光に結びつけるとともに、環境整備も一緒に行います。



▲ウッドデッキ完成予想図

■当日のスケジュール

時間	内容
18:00~18:10	参加者受付
18:10~18:20	内容説明
18:20~19:30	「泊いいとこマップ」の作成、発表・報告
19:30~20:00	意見交換会

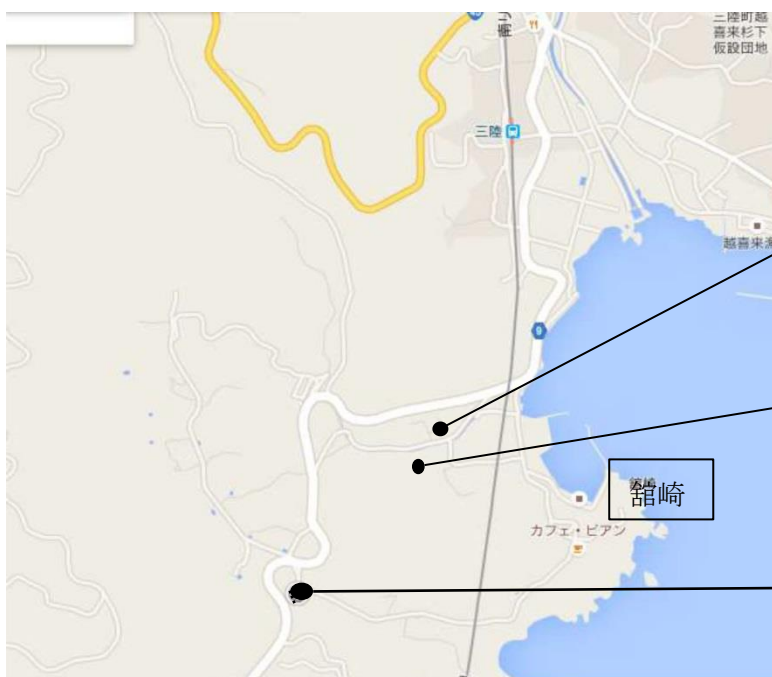
■東海大学チャレンジセンター3.11 生活復興支援プロジェクト

東日本大震災が発生した2011年から、公民館や図書館の建設、子どもたちを対象にした「電子工作教室」、学内の他プロジェクトとの共催によるチャリティコンサートなどさまざまな支援活動を継続的に実施しています。2013年には、本学、芝浦工業大学、NPO法人アーバンデザイン研究体などが協力して、津波で流失した世帯それぞれの敷地に追憶のモニュメントを設置する交流型イベント「とまりに花を咲かせましょー未来へ繋げる 夏の泊の縁づくり」も開催。昨年8月からは海岸線の津波到達ラインから高台に通じる経路に、低地・高台双方の住民に利用してもらうための新規遊歩道「結の道」の建設をスタートしています。

■アクセスマップ



■アクセスマップ (詳細)



■駐車場

大船渡市三陸町
越喜来字泊 32

■結っ小屋 (8月30日会場)

大船渡市三陸町
越喜来字小泊 152-1

■泊区公民館 (8月8日会場)

大船渡市三陸町
越喜来字小泊 6-1

【ご取材申込書】

東海大学チャレンジセンター 3.11 生活復興支援プロジェクト
大船渡市越喜来泊地区にて住民の皆さんとの交流イベントを開催
8月8日(土) 大船渡市立越喜来小学校児童を対象に「電子工作教室」を実施
8月30日(日) 集会所「結っ小屋」前に完成したウッドデッキで泊地区の魅力を語る

誠に恐縮ではございますが、諸準備の関係上、
事前に FAX にてお申し込みいただければ幸いです。

FAX: 0463-50-2472

東海大学 チャレンジセンター 担当:木村 直樹

ご取材日	8月 日
貴社名	
貴媒体名	
ご所属	
ご芳名	
お電話番号	
携帯番号	※当日のスケジュール変更等をお知らせいたします。
FAX番号	
連絡欄	